ニッペ１液パワーウレトップ®

A-130　2026.4 月改訂

製品説明書

■ 系　統　　１液速乾ウレタン樹脂系上塗り塗料（常乾形）

■ 特　長　　(1) **耐候性**に優れています。
（ＪＩＳ　Ｋ５６５９　２０１８(鋼構造物用耐候性塗料)Ａ種上塗り２級相当レベル）
(2) **１液形**でハンドリング性に優れています。（２液形のような硬化剤混合は不要）
(3) ラッカー並みの**超速乾形**塗料です。（指触乾燥　５～１０分／２３℃）
(4) 工業用塗料に求められる**高光沢**を発現します。
(5) **塗装方法**を広く選択できます。（エアスプレー、エアレススプレー、はけ・ローラー塗装など）
(6) 縮みが起きにくく、**短い乾燥時間で塗り重ね**ができます。
（エアスプレー時：指触乾燥後～、はけ・ローラー塗装時：２時間以上）
(7) **多様な下塗り塗料に適用**が可能です。　（適用下塗り塗料表をご参照ください。）
(8) **特化則**※に対応しています。　※特定化学物質障害予防規則（2026 年 4 月時点）
(9) ホルムアルデヒド放散等級 **F☆☆☆☆**日本塗料工業会登録品です(登録番号 N38015)
(10) 鉛、クロムなどの有害重金属系顔料は意図的に配合していません。（
(11) RoHS 指令※1・SVHC リスト※2 の対象物質を意図的に配合していません。
※1: 欧州連合(EU) による電子・電気機器における特定有害物質の使用制限
（2026 年 4 月時点、対象 10 種）
※2: REACH 規則　第 59 条で特定される認可対象候補物質（2026 年 4 月時点）
※紛争鉱物（3TG ／金、錫、タンタル、タングステン）を意図的に配合していません。

■ 用　途　　産業機械、建設機械、建築機械補修用、電気機器、計器類、工場営繕、住宅付帯部、
金属部品（リコート除く）など

■ 容量・荷姿　　１５Kg（石油缶）、４kg（丸缶）

■ 調色対応　　色　相：淡彩～濃彩ソリッド色　（ＣＡＮ(缶内)調色：淡彩のみ）
光　沢：つや有り～３分つや有り

■ 塗料性状（色 相：ホワイト）

容器の中での状態	堅いかたまりがなく良好
密度（g/cm³, ２３℃）	１．１７±０．０５
粘度（KU/２５℃）	６７～７７
加熱残分(wt%)	５８～６４
引火点(℃)	２７

■ 表　示　（色 相：ホワイト）

危険物表示	第２石油類合成樹脂エナメル塗料
危険等級	Ⅲ
有機溶剤区分	第２種有機溶剤等

ニッペ１液パワーウレトップ®

適用下塗り塗料・適用素材

■ 適用下塗り塗料①（日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社の商品）

	系　統	商　品　名
１液形	特殊変性エポキシ樹脂系（特化則対応品）	ニッペ パワーバインド®ＴＫ
	特殊変性エポキシ樹脂系	ニッペ パワーバインド®
		ニッペ パワーバインド®刷毛・ローラー用
	エポキシ変性アルキド樹脂系	ユニグランド®Ｅスマイル
	変性エポキシ樹脂系（JPMS 28 適合）	ユニエポック®６０プライマー
２液形	変性脂肪族ポリアミン／エポキシ樹脂系	ユニエポック®３０プライマーＮＣ
	変性ポリアミドアミン／エポキシ樹脂系	ユニエポック®４０プライマー

※下塗り塗料の塗り重ね乾燥時間は、各商品の製品説明書をご参照ください。
下塗り塗料の乾燥状態、膜厚によっては上塗り(本品)塗膜がつや引けなどを起こす場合がありますので、確認の上ご使用ください。

■ 適用下塗り塗料②（日本ペイント株式会社の商品）

	系　統	商　品　名
２液形	変性エポキシ樹脂系（JASS 18 M-109 適合）	ハイポン２０デクロ

※. 下塗り塗料の塗り重ね乾燥時間は、各商品の製品説明書をご参照ください。
下塗り塗料の乾燥状態、膜厚によっては上塗り(本品)塗膜がつや引けなどを起こす場合がありますので、確認の上ご使用ください。

ニッペ１液パワーウレトップ®

標準塗装条件

■ 標準塗装間隔および膜厚

項目＼塗装方法	エアスプレー塗装	刷毛・ローラー（短・中毛）塗装
使用シンナー	ニッペ１液パワーウレトップ スタンダードシンナー	塗料用シンナーＡ（新） 塗料用シンナーＳＡ もしくは ニッペ１液パワーウレトップ スローシンナー
塗装粘度 （岩田カップ２３℃）	１５～２５秒	—
希釈率（外割ｗｔ％）	２８～３５％	０～７％
乾燥条件（２３℃）	指触乾燥　５～１０分　　硬化乾燥　４０分以上 （強制乾燥も可能：６０～１００℃×２０分パス）	
塗り重ね時間（２回塗り）	指触乾燥後～	２時間以上
膜厚	２５～４０μｍ	２５μｍ／回
理論塗付量	０．０６～０．１０ kg／㎡／回	

■ 標準塗装粘度および専用希釈シンナー種

推奨シンナー		気温（℃）/標準希釈率（外割り wt%）				
		５	１０	１５	２５	３０
エアスプレー塗装	ニッペ１液パワーウレトップ スーパークイック	23～30wt%				
	ニッペ１液パワーウレトップ クイック	25～32wt%				
	ニッペ１液パワーウレトップ スタンダード		28～35wt%			
	ニッペ１液パワーウレトップ スロー				30～40wt%	
	ニッペ１液パワーウレトップ スーパースロー					30～45wt%
はけ・ローラー塗装		塗料用シンナーＡ（新）、塗料用シンナーＳＡ もしくは、ニッペ１液パワーウレトップスローシンナー				

注）上記の使用シンナー、塗装粘度は標準条件ですので、ラインの特性（被塗物種、被塗物温度、コンベアースピード、塗装機、極間距離など）により変わります。
その際はラインに合致するよう希釈シンナーを選別してください。

注）塗装器具等の洗浄の場合、塗料用シンナーＡ（新）では完全に溶解しないため、ラッカーシンナーを使用してください。

ニッペ１液パワーウレトップ®

塗装上の注意事項

1. 希釈には専用シンナーをご使用ください。専用シンナー以外では、溶解しないことがあります。
塗装器具の洗いには、専用シンナーもしくは、ラッカーシンナーをご使用ください。

2. 本品は１液形のため、耐薬品性、耐油性が劣ります。
耐薬品性、耐油性を要求される被塗物には、ニッペ ウレトップエコなどの２液形ウレタン樹脂系塗料をご使用ください。

3. 本品は鉄素材へ直接塗装可能ですが、防食機能はありません。防食を必要とする場合は、
本品の適用下塗り塗料をご使用ください。

4. 本品の高彩度色（黄、赤、オレンジなど）は無鉛化色のため隠ぺい力が弱いため、
白色下塗り、共色下塗り（ニッペ パワーバインド®調色品など）や共色中塗りを使用することを推奨します。

5. 塗装直後に雨に打たれると水滴の跡が艶引け・白化することがあります。
４時間以上は室内においてください。

6. 本品は標準膜厚を超えた厚塗り（目安として１００μｍ以上）にすると、
乾燥不良やひび割れを起こすことがありますので避けてください。

7. 速乾性ですが、塗膜強度を発現するには１週間程度必要です。
乾燥が不十分ですと、塗膜硬度、付着性などで十分な性能を得られないことがあります。

8. 本品は強溶剤タイプとなります。塗り替えに使用する場合は旧塗膜を侵す恐れがありますので
ご注意ください。特に、旧塗膜が弱溶剤系塗料の場合には縮み・混層などの不具合が生じるおそれがありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。

9. 塗色によって、希釈シンナーの希釈率が多少異なることがあります。
事前に塗装性を確認し、粘度調整の上、ご使用ください。

10. 塗装場所の気温が５℃未満、もしくは湿度８５％以上である場合、
または、換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。

11. 本品は溶剤系塗料のため、室内の塗装は必ず換気をしてください。
また、外部の塗装においても、換気口・空気取り入れ口などに養生を行い、
溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。

12. 本品は強溶剤系塗料のため下塗りに弱溶剤系塗料を使用しないでください。

13. つや調整品では、はけ・ローラーでの塗装（主に塗り重ね部位等）は、つやむらが生じやすくなりますので、スプレー塗装をお勧めいたします。

14. つや調整品では、塗り継ぎや補修でつやむらが出やすいので、面を切って通しで塗装してください。

15. つや調整品は被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、事前に試し塗りをして確認してください。

16. 塗装直後から頻繁に人が触れるようなドアの一部や手すりなどでは、皮脂の影響により塗膜表面の軟化が起こる恐れがあります。必要に応じて保護プレートなどで接触防止を行ってください。

17. カウンター、陳列棚、ベンチ、床面などものが常時置かれるような場所には跡がつくおそれがありますので塗装しないでください。

18. 異なる色相を塗り重ねる場合（例：１回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合など）２回目の上塗りが１回目の上塗りを侵してラインや帯などが変色（ブリードにより）する場合がありますのでご注意ください。

19. はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。

20. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がり感が異なって見えることがあります。

21. 塗装方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りはできる限り入り隅まで入れてください。

22. 可塑剤が多く含まれる塩ビゾル鋼板、塩ビラミネート、プラスチック、ゴムパッキン、合成皮革、塩ビクロスなどへの直接塗装はお避けください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようご注意ください。

23. 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

24. スプレーで塗装する場合には塗料用シンナーＡ（新）の使用は避けて下さい。希釈率が高くなることで溶解しないことがあります。

※ 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（ＳＤＳ）をご参照ください。

ニッペ１液パワーウレトップ®

性能表

試験片作成条件

試　験　片	0.8t× 70 ×150mm SPCC-SD（ダル鋼板）
表 面 処 理	溶剤脱脂
塗　装　系	下塗り（ニッペパワーバインドＴＫ）＋上塗り
乾 燥 条 件	塗装後 23 ℃× 7 日間放置
膜　　厚	下塗り 25～35μm, 上塗り 25～30μm（電磁式膜厚計）

色　相；ホワイト

試　験　項　目	性 能 ・ 結 果	試　験　方　法　・　条　件
塗　膜　の　外　観	異常なし	JIS K 5600-1-1 4.4 による。
鏡　面　光　沢　度	９０	JIS K 5600-4-7 による　60 度鏡面光沢度
引 っ か き 硬 度	ＨＢ	JIS K 5600-5-4（鉛筆法）による。
付　　着　　性	合　格	JIS K 5600-5-6（クロスカット法）による。2mm 間隔
耐 おもり落下性	合　格	JIS K 5600-5-3（デュポン式）による。 φ1/2″ ×500g×15 cm
耐　　水　　性	異常なし	JIS K 5600-6-2 による　水道水 23 ℃× 120 時間浸漬
耐中性塩水噴霧性	３mm 以内	JIS K 5600-7-1 による。 5 %食塩水　35℃× 240 時間噴霧　（カット部片側）
促　進　耐　候　性	ＧＲ 80%以上 ΔＥ 3.0 以下	サンシャイン・ウェザーメーター 1000 時間 （光沢保持率；GR　　色差；ΔE　）

（注意事項）

本塗膜性能表は代表参考値であり規格値ではありませんので、ご注意ください。

ニッペ１液パワーウレトップ®

成分表

色 相：ホワイト

顔　　料	２３
樹　脂　ワ　ニ　ス	６６
溶　　剤	８
添　加　剤	３
合　　計	１００(wt%)

※記載している配合は、参考値であり配合を保証するものではありません。

※記載データ、数値等は、信頼に足る内外の技術情報および細心の注意を払って行った試験に基づくものであり、保証値ではありません。従って、実際の使用結果および特許上の権利を保証するものではありません。　なお、ご使用に際しましては、事前に十分な検討を実施の上ご利用くださいますようお願いします。また、記載データ、数値等は製品の改良により、予告なしに変更または更新することがあり、これらの変更・更新・改良により生じた如何なる損害に関しても、当社は責任を負わないこととします。
■商品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社、日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社またはその他の会社の、日本および他の国の登録商標または商標です。
■内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。